

関係各位

大妻女子大学家政学部長
市川 博

専任教員の公募について

本学家政学部ライフデザイン学科では、下記の要領で専任教員を公募いたします。

記

1. 主な担当科目 比較地域文化論、現代社会論、現代生活論、ポピュラーカルチャーの国際比較など（科目についてのより詳しい説明は応募資格の項を参照のこと）、ゼミナール及び卒業論文指導
2. 職 名 教授、准教授 又は専任講師
3. 採用人数 1名
4. 採用予定日 令和5年4月1日
5. 応募資格 (1) 大学院修士課程修了、或いはそれと同等ないしそれ以上の実績、能力を有すること。
(2) 特定の地域（日本を除く1つの国家もしくは複数の国を含む広域地域）を対象領域とする地域研究（社会学・文化人類学など）を専門とし、現代日本人の社会・生活についての問題意識を念頭においた教育ができること。
(3) 本学科の教育理念を理解し、その実現に貢献する意欲をもつこと。
(4) 学科および学部・大学の管理・運営業務に積極的に取り組む意欲をもつこと。
6. 提出書類 (1) 履歴書(写真貼付)（家政学部所定様式）
(2) 教育研究業績書（家政学部所定様式）
(3) 教育研究業績のうち主要なもの（別刷又はそのコピーでも可）
(4) これまでの研究概要（A4サイズで1,000字程度）
(5) 教育経験者は、担当してきた授業科目や演習指導の概略（シラバスのコピー可）
(6) 担当予定科目である比較地域文化論、専門領域とする特定の「地域」についての現代社会論（例「ロシア・東欧現代社会論」）、同現代生活論（例「ロシア・東欧現代生活論」）、およびポピュラーカルチャーの国際比較）に関する教育計画（各科目につき、半期15回の内容を含めA4サイズで1枚）
(7) 本学科で地域研究に関する科目を教えることに関する抱負（A4サイズで1,000字程度）。
その際、必ずライフデザイン学科の理念と関連づけて記述すること。
7. 応募締切 令和4年1月31日（月）必着
8. 選考方法 第1次選考：書類選考
第2次選考：第1次選考通過者により、面接と模擬授業を実施する（時期は2月末～3月初旬を予定）。模擬授業は、当該地域に関する「現代生活論」第1回の内容で行う（30分程度）。
9. 書類提出先 〒102-8357 東京都千代田区三番町12
大妻女子大学 家政学部 ライフデザイン学科 選考委員会委員長 宮田 安彦 宛
(ymiyata@otsuma.ac.jp)

- ※ 封筒の表に「教員応募書類」と朱書きし、簡易書留便で送付すること。
- ※ 応募書類は、原則として返却しない。
- ※ 応募書類の個人情報には本選考に関するのみ使用し、その他の目的には使用しない。
- ※ 面接・模擬授業にかかる交通費等は、自費とする。
- ※ 提出書類の書式例、学部・学科の概要はホームページ（<https://www.otsuma.jp/recruit>）を参考のこと。

以上